

新型コロナウイルスに関連した患者の発生について (令和2年6月16日)(本市公表284例目)

名古屋市衛生研究所等が遺伝子検査を実施したところ、以下の方が新型コロナウイルス陽性であることが判明しました。

名古屋市保健所等は、健康観察等を実施するとともに、市民のみなさまへの周知・啓発に引き続き努めていきます。

1 患者について

(1) 概要

40歳代 男性 市内在住

主な症状：発熱

※空港検疫における健康観察対象者の濃厚接触者です。

※過去14日間における患者本人の海外渡航歴はありません。

(2) 行動・症状等

6月2日(火) 家族がパキスタンから帰国。空港検疫にて家族の遺伝子検査をした結果、新型コロナウイルス陰性と判定。

6月6日(土) 発熱。

6月15日(月) 発熱続き、県内医療機関受診。入院。
遺伝子検査の結果、新型コロナウイルス陽性と判定。

患者・御家族等の人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いします。また、行動歴、濃厚接触者については、現在調査中です。

2 新型コロナウイルスとは

コロナウイルスは人や動物の間で広く感染症を引き起こすウイルスです。人に感染症を引き起こすものはこれまで6種類が知られていますが、深刻な呼吸器疾患を引き起こすことがあるSARS-CoV(重症急性呼吸器症候群コロナウイルス)とMERS-CoV(中東呼吸器症候群コロナウイルス)以外は、感染しても通常の風邪などの重度でない症状にとどまります。

詳細は、国立感染症研究所の情報ページをご参照ください。

国立感染症研究所「人に感染するコロナウイルス」(外部サイトへリンク)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc/2482-2020-01-10-06-50-40/9303-coronavirus.html>

- ・今後とも国などの関係機関と密に連携しながら、迅速で正確な情報提供に努めてまいります。
- ・次の症状がある方は「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください。

- 呼吸困難、倦怠感、高熱等の強い症状のいずれかがある。
- 重症化しやすい方（※）で、発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状がある。
※高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患等の基礎疾患がある方や透析を受けている方、
免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方
- 上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く。
(解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます)

[参考] 今回の発表により、市内感染者は延べ284人となります。

なお、本日におきまして、名古屋市内では1件発生が確認されています。